

けんいち : 本当の話 / Kenichi : hontō no hanashi

Kisa Matlin

Publication Date

14-10-1900

License

This work is made available under a Exclusive rights in copyrighted work license and should only be used in accordance with that license.

Citation for this work (American Psychological Association 7th edition)

Matlin, K. (1900). *けんいち : 本当の話 / Kenichi : hontō no hanashi* (Version 1). University of Notre Dame. <https://doi.org/10.7274/24821130.v1>

This work was downloaded from CurateND, the University of Notre Dame's institutional repository.

For more information about this work, to report or an issue, or to preserve and share your original work, please contact the CurateND team for assistance at curate@nd.edu.

けんいち: 本当の話

マットリン 喜佐

This story is dedicated to my grandfather, Raymond Kenichi Hatate, a survivor of the December 7, 1941 bombing of the Pearl Harbor Naval base and Hickam Airfield. Raymond's mother, Kisa Hatate, perished as a result of the attack and is honored on the Civilian Casualties plaque at the Pearl Harbor Memorial.

こちらはけんいちです。けんいちは一十一さいで、ホノルルに住んでいます。
お母さんと弟と妹といっしょに住んでいます。小学校三年生で、
外であそぶのが大好きです。



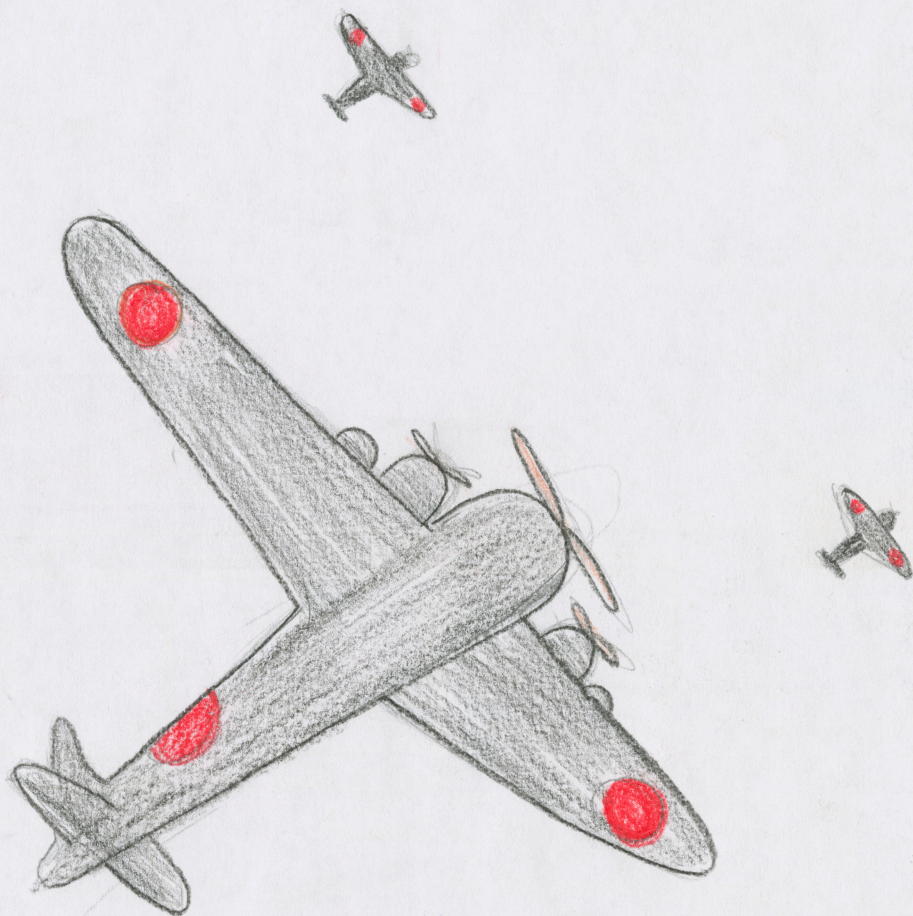
日付は千九百四十一年十二月七日です。ハワイの近くにとまっている船で、日本のぐんは何かをします。何のためにじゅんぴをしていますか。



朝早いです。けんいちの弟のじろうといっしょに外であそんでいます。
家の中で、お母さんはそうじをしていて、妹は寝ています。
けんいちの友達も来て、けんいちとじろうといっしょにあそんでいます。
みんなは話しながら、わらって、あそんでいます。



にわかに、けんいちは何かを聞きました。空を見ると、ひこうきが
見えます。どうしてひこうきがありますか。けんいちを考えました。



ドン

けんいちのかみなりのような音を聞きます。



男の人が「真珠湾^{*}、真珠湾。日本人は真珠湾をこうげきしています。」
と言います。



* 真珠湾 = Pearl Harbor

けんいちとじろうは家まで走ります。でも、

ドン

ばくだんが家のやねにおちました。にわかには、火事になりました。



まちで、走っている人がたくさんいます。けんいちとじろうは何をしたらいいか、分かりません。みをかくして、待ちます。



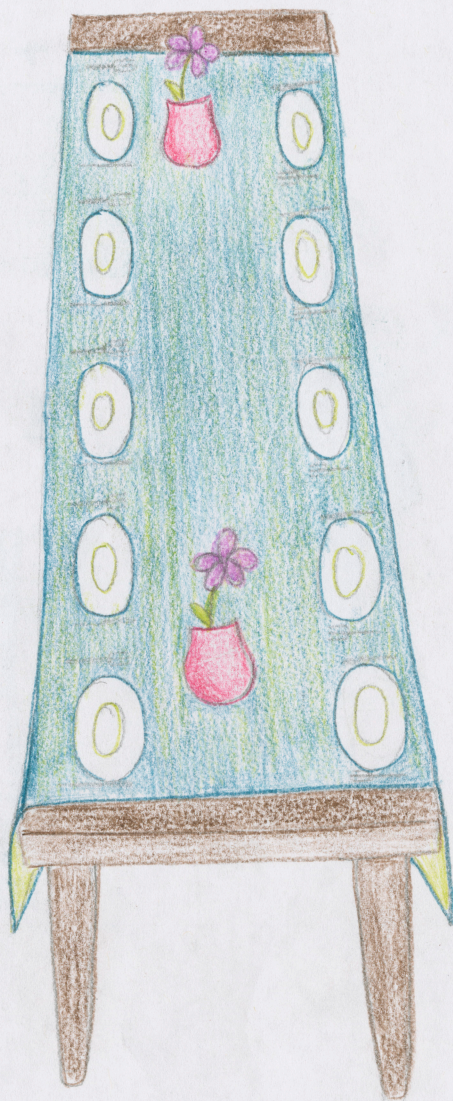
けんいちの妹は火事からにげました。まどからにげて、
あんぜんになりました。うんわるく、けんいちのお母さんは
にげられなくて、なくなってしまうました。けんいちと兄弟は
家がありません。どこに住みますか。



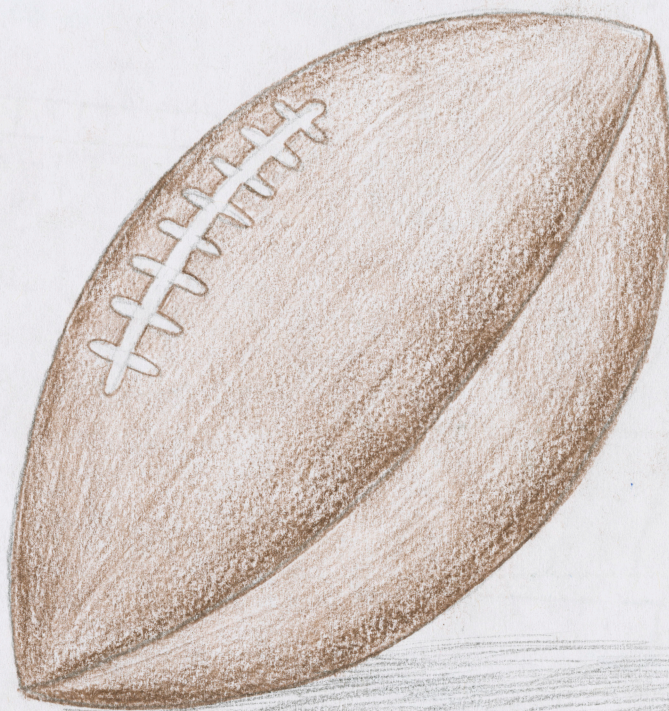
それから、けんいちたちはおばさんといっしょにすんでいます。

おばさんはもう六人の子供がいるので、ぜんぶで、

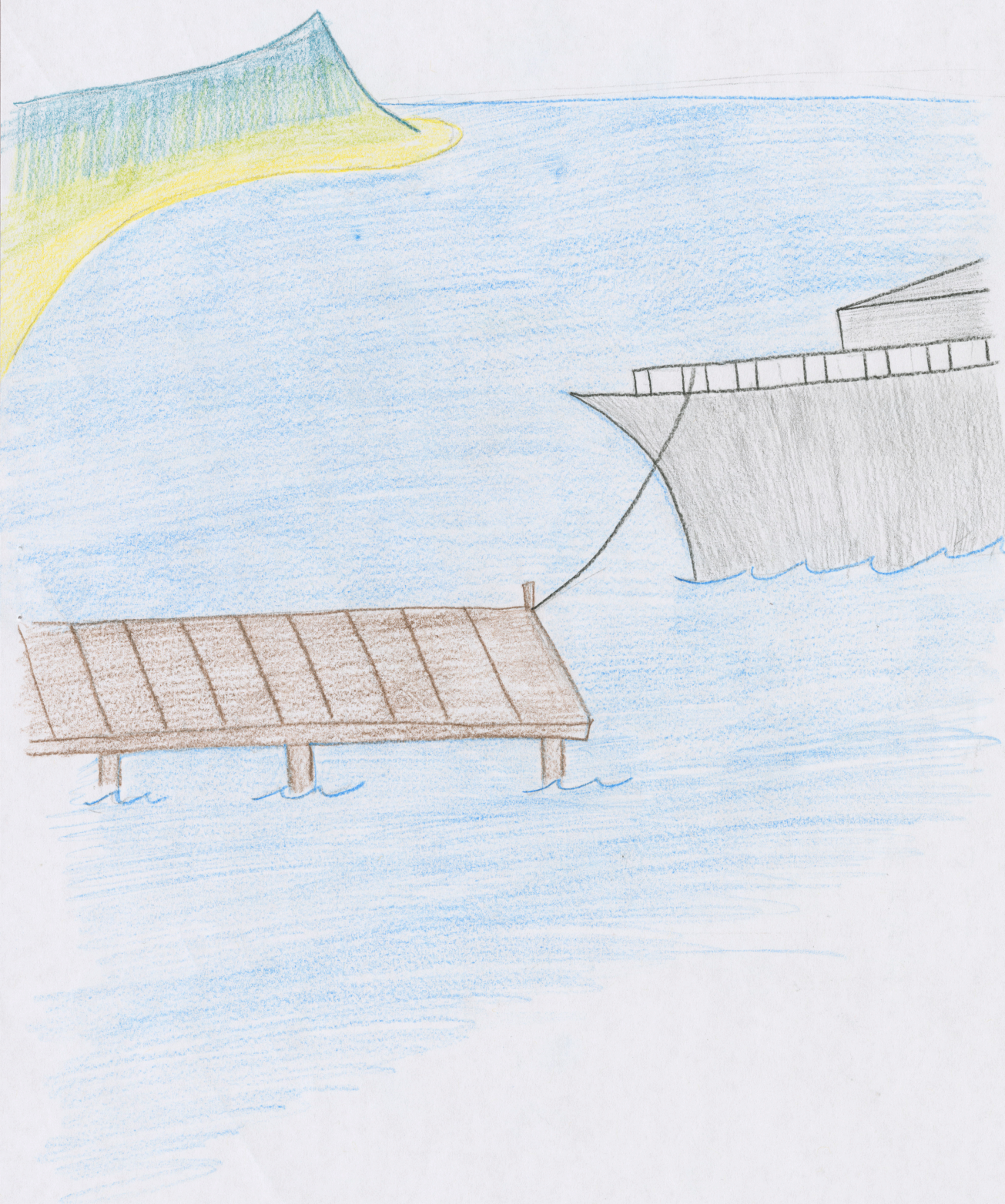
今九人の子供がいます。込んでいて、食べ物がありませんが、
けんいちと兄弟はあんぜんです。



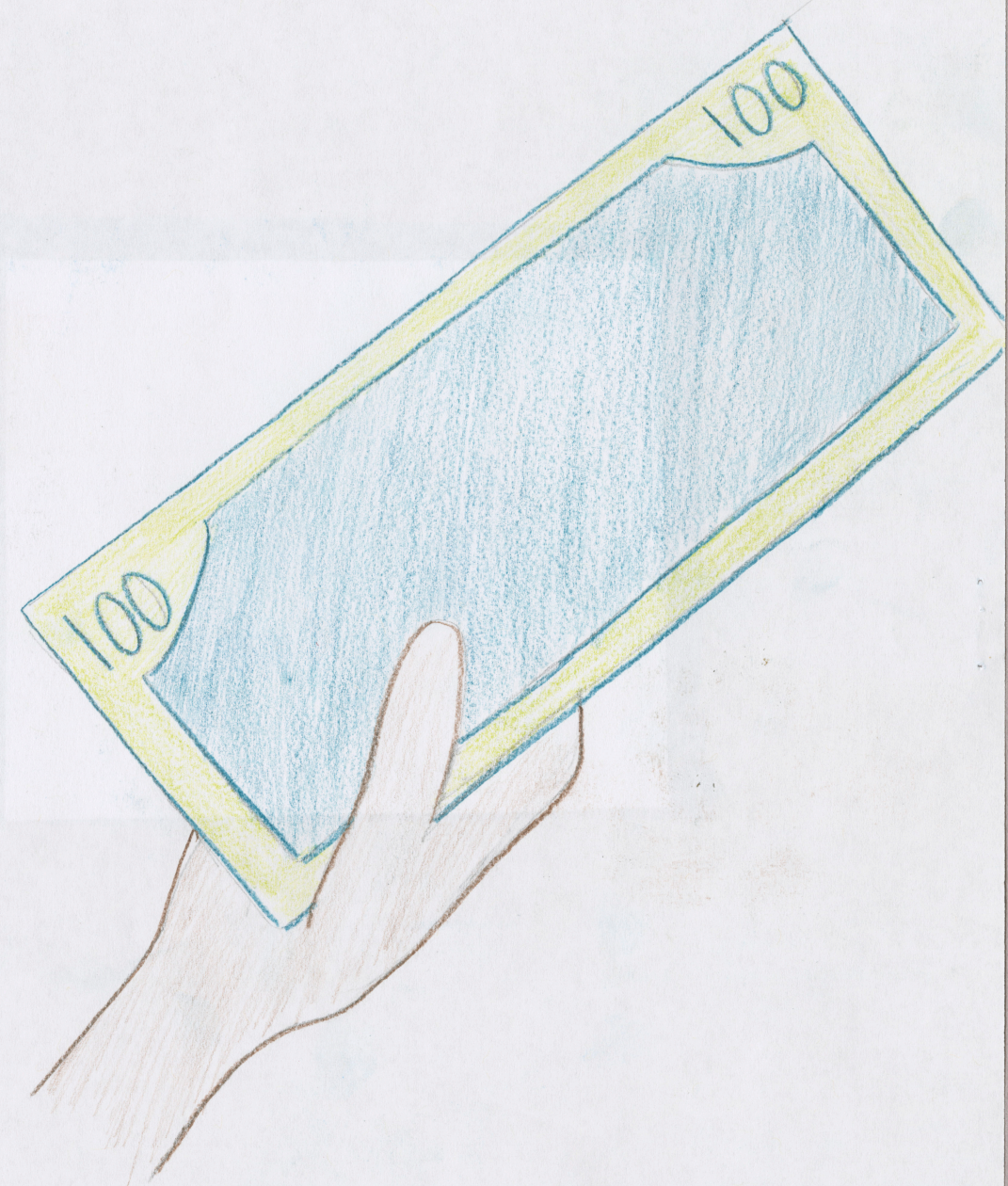
けんいちが大学に行きたいのに、じゅぎょうりょうは高すぎます。
大学に行くために、けんいちが学校でフットボールをします。
上手ですから、じゅぎょうりょうをもらうことができました。



けんいちが大学に行く時、家族は見送ります。



おばさんはお金がありませんのに、本を買うためにけんいちに百ドルをくれました。けんいちはとてもうれしかったです。



大学で、けんいちが医者になるためにいっしょけんめいべんきょうします。そして、つまの重子と会って、ハワイに帰ります。そして、ハワイで医者になりました。今、けんいちがまた大きい家族がいます。



けんいちがたくさんくろうがあつたのに、いつもほかの人を手伝って、とてもいい人でした。人生は時々むずかしいけど、おわる時しあわせなら、大丈夫です。

